



飯豊町立飯豊中学校
第3学年通信
No.57
令和4年3月11日
文責 中川 修

卒業式は誰のため？

一般入選ご苦労様でした。残すはいよいよ卒業式

昨日3月10日は公立高等学校の一般入選の日でした。巷ではまだまだコロナウィルスが猛威を振るっており、入選に影響することが危惧されていましたが、飯豊中学校では大きな影響もトラブルもなく、入選を終えることができました。お家の方の多大なるご配慮と、学校全体の協力に感謝したいと思います。3年生の皆さんも、昨日までの頑張り、ご苦労様でした。

3年生の中学校生活も、卒業式を残すのみです。今日からはいよいよ卒業に向けた諸準備のための臨時日課になりましたので、来週はすべての時間を使って、「卒業式」とそれに向けた準備をしていきます。

ところで、日本の卒業式は「学校教育法」という法律に定められていて、その学校における教育課程を修了した事を祝う式典とされています。その式典では卒業生に卒業証書を授与することから、正式には「卒業証書授与式」と呼ばれます。証書を授与するのは皆さんに対してですから、「皆さんの卒業式」であることは間違いありません。しかし、中学校の卒業は「義務教育からの卒業」という、小学校とは違う意味を持っています。中学校を卒業させることは、皆さんの保護者の方にとっては大きな義務であり、皆さんが中学校を卒業するということは、「保護者の方の義務を全うした」という節目でもあります。ですから、中学校の卒業式は、義務から解放される「保護者の卒業式」であり、義務を果してくださったお家の方に感謝をする式典でもあるのです。

その他にも、皆さんが卒業式を迎えるまでには、たくさんの方に支えられ、中学校生活を終えようとしています。お世話になったすべての方に感謝を届けられる、そんな卒業式にしたいものです。



中学校卒業まで、登校日数はあと3日。

公立受検の陰で



3年生の皆さんの大多数が入選に向かう中、進路が決定している皆さんは、着々と卒業に向けた準備を進めてくれました。

ワックス塗りたてのピカピカな廊下、今日の学級活動で使った道具、すべて昨日、学校に残った人たちが、入選の陰で準備をしてくれました。

高卒の資格を得るためには、それに見合うだけの学力は当然必要ですが、世の中で必要とされる人であるためには、仕事に対する誠実さであったり、仕事のクォリティーの高さが必要不可欠であると思います。昨日、学校で働いてくれた皆さんからは、その2つを感じることができました。大変ご苦労様でした。

お家の方にご確認です

過日、学校より案内等も配付されましたが、今年度の卒業式も「コロナ対応が前提の儀式」となります。卒業式参加者につきましては、「各家庭で最大2名」となっているほか、当日のチェックリスト提出など、お家の方にご協力いただかなければならない点も多数ございますので、ご理解とご協力よろしくお願ひいたします。

また、コロナ対応の観点から、保護者の皆様には、最後の学級活動を参観していただくことができません。この点も含めて、卒業式当日の動きに関わって、わからない点などございましたら、学校までご相談くださいますようお願いいたします。

(卒業式に向けた確認事項)

- ①保護者の皆様の受付は8：10開始ですが、卒業生の皆さんの登校完了時刻も、受付開始と同様の8：10となっています。8：15には体育館での写真撮影が始まりますので、入場前にお子さんと一緒に写真撮影などをご希望の場合は、少し早めに来校いただいて、お子さんの登校完了時間に合うよう、ご配慮をお願いします。
- ②卒業祝賀会が実施できないため、卒業式のプログラムの中に、3学年部会からの謝辞の時間を設定いただきました。3学年役員の方を中心に準備を進めていただいているようですが、当日の朝、急にお願ひをする場合もあるかもしれないので、趣旨をご理解いただき、ぜひご協力をお願いしたいとのことでした。